



【Press Release】

2025年2月10日
一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)
「モビリティで2030を創る」実行委員会

関係各位

最終発表と表彰式のビデオ公開:モビリティで2030を創る国際ワークショップ

日頃から弊会の活動にご協力下さり、心より感謝申し上げます。

一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)は2013年から2022年まで5回「国際学生EVデザインコンテスト」を実施して参りました。

2024年にタイトルを「モビリティで2030を創る 国際ワークショップ」とし、内容も大幅にリニューアルした第6回を開催し、最終発表と表彰式を昨年11月に開催致しました。

最終発表と表彰式のビデオを弊会で編集し英文字幕を付け、それに加えて参加チームがプロモーションビデオを作成しましたので、併せて公開致します。

ビデオは下記★付YouTubeのURLをクリックするとどなたでもご覧いただけます。

【イベント説明】

- ・ 日時：2024年11月9日(土) 13時~17時
- ・ 場所：東京都文京区本郷7-3-1 東京大学 情報学環・福武ホール地下2階 福武ラーニングシアター
- ・ 内容と時間割
 - 13:00 開会ご挨拶：APEV 代表理事 田嶋 伸博
 - 13:04 国際ワークショップ説明、選考委員紹介：アドバイザー 望月 公哉
 - 13:13 参加チーム発表とQ&A：6チーム×(5分発表+Q&A)
 - 15:03 参加者全員によるフリートーク(このビデオはありません)
 - 16:10 表彰式
 - 16:50 お礼ご挨拶：APEV 会長 鈴木 正徳
 - 16:55 記念撮影

・ 参加チーム

OLD Team name	School name(Eng)	Country	NEW Team name
Keito	Shiga University	Japan	Mother Earth
Mother Earth	HAL Nagoya	Japan	
Seven	National Institute of Design	India	Svarna Pravah
X-Thailand	Maharakham University	Thailand	
One World	National Institute of Design	India	
CHO&CHO	Kyushu University	Japan	Ten Q
TEAM SOLEIL	HAL Tokyo	Japan	
Ikubunkan Grobal Highschool	Ikubunkan Grobal Highschool	Japan	NUOVA
NUOVA	HAL Nagoya	Japan	
Rikuto	Seikogakuen Highschool	Japan	KFYF
KFY	HAL Osaka	Japan	
halsaka	HAL Osaka	Japan	H.O
SAKAHARU	HAL Osaka	Japan	

【ビデオ目次】

□開会ご挨拶（APEV 代表理事 田嶋 伸博）及び国際ワークショップ説明と選考委員紹介（アドバイザー 望月 公哉） ★https://youtu.be/0_IdUH9PfKE

□最終発表と Q&A

下記の順番で 6 チームの発表があり、各々の発表の後で選考委員やサポーターからの質問や感想に対して、参加チームがそれに答えました。

- H. 0 ★<https://youtu.be/bJpi47n3xSs>
- KFYF ★<https://youtu.be/tsw0c19Z0zo>
- Mother Earth ★<https://youtu.be/f1ao9SHSY-4>
- Ten Q ★<https://youtu.be/bQto7TG6-z8>
- NUOVA ★https://youtu.be/0_8o4A8MfaI
- Svarna Pravah ★<https://youtu.be/GEjspm4FqrY>

□表彰式と鈴木会長挨拶 ★<https://youtu.be/wCLdGYQPFyk>

下記の賞が 6 チームに授与され、授与者と受賞者がコメントを述べました。

経済産業大臣賞：NUOVA

国土交通大臣賞：H. 0

環境大臣賞：Mother Earth

選考委員特別賞：KFYF

ツーリズム特別賞：Svarna Pravah

地域課題特別賞 Ten Q

お礼ご挨拶：APEV 会長 鈴木 正徳

□参加チーム作成のプロモーションビデオ

- Mother Earth ★<https://youtu.be/7HASubOWfQc>
- KFYF ★<https://youtu.be/yydkL5fS7u4>
- Svarna Pravah ★<https://youtu.be/rAfPe78fwbc>

【集合写真】



Photo by Mr. Takeshi Kubota

【ポスター】

RE-ONOMIACHI

Onomichi Weak Point

TAU Reach Application

Features

Convenience

Safety

NOUVA

経済産業大臣賞：NOUVA

SHOPERSE

Preserving Kyoto's food culture

ISSUE

SUGGESTION

Let's go on a journey to collect ingredients

Storage space and Refrigeration function.

H. O

国土交通大臣賞：H. O

MAMORU-KUN

Mother Earth

Social Problems

Small Mobility

Medium Mobility

Large Mobility

Mobility	Weak	Function	Energy Source
Small	Constant monitoring from the air tracking the location of harmful animals	Sliding design with reduced power consumption	Electricity
Medium	Guiding harmful animals (wild hares)	Full power usage in short time while responding to dangerous animals	Electricity
Large	Mobility base charging station	3&2 Support	Solar panels

WorkFlow

Applicability

Mother Earth

環境大臣賞：Mother Earth

ASO BASE

ASO BASE

Concept

Usage

Design

Person

Freedom from restrictions

ASO BASE

選考委員特別賞：KFYF

SUVARNA PRAVAH

HOLDING AI SMART WATCH

ZEVO E-BIKE

THE MEKONG SERAPH E-BOAT

ASSOCIATION FOR THE PRODUCTION OF ELECTRIC VEHICLES JAPAN

ツーリズム特別賞：Svarna Pravah

Pathway - Symbolizes a seamless way forward in navigating complex routes.

A hilly or varied elevation peninsular region

Convenience Versatility Map5

Background

Introduction

Persona

Ten Q

地域課題特別賞 Ten Q

【ワークショップ概要】

◇名称：モビリティで2030を創る 国際ワークショップ

◇テーマ：“モビリティで2030を創る” X-City*の提案

*応募者が設定する具体的な市（＝X-City）地域が抱える各分野の課題を指す。

市のモデル：横浜市、名古屋市などの都市、住宅地、農業・漁業地域などの 陸・海・空フィールドが対象。

◇目的：次世代を担う融合型人材**の育成

**融合型人材＝アーキテクトの育成の機会としてのワークショップである。

モビリティを取り巻く専門性に留まらず、デザインやエンジニアリングの範囲を超え、確固たるビジョンと洞察力を有する人材を指す。

「Art/Design」「Philosophy」「Technology」に関する高い専門的知識と、豊かな「Sustainable &

Human Society」を理解する。他分野を巻き込み、プロジェクトのために協力する磁場を構築することができる、総合的な能力の持ち主と定義する。

◇体制

主催：「モビリティで 2030 を創る」実行委員会

事務局：一般社団法人 電気自動車普及協会（APEV）

後援：環境省、経済産業省、国土交通省、公益社団法人 自動車技術会、
東京大学大学院情報学環、東京都、一般社団法人 日本自動車工業会

選考委員：

- ・安藤 俊也氏：X-Style 代表
- ・飯田 裕子氏：自動車評論家、日本自動車ジャーナリスト協会会員、日本カー・オブ・ザ・イヤ-選考委員
- ・松本 博子氏：女子美術大学 理事 副学長 研究所長 芸術学部 共創デザイン学科 教授
- ・谷中 壯弘氏：Lean Mobility(株) CEO
- ・田邊 国治氏：経済産業省 製造産業局 自動車課自動車戦略企画室長
- ・杉崎 友信氏：国土交通省 物流・自動車局 車両基準・国際課課長
- ・河田 陽平氏：環境省 水・大気環境局 環境対策課 脱炭素モビリティ事業室 自動車環境戦略企画官
- ・鈴木 正徳：APEV 会長
- ・田嶋 伸博：APEV 代表理事

◇募集要領

- ・資格：2024 年 4 月時点で 15 歳～30 歳の学生
- ・エントリー費：無料
- ・学校をまたがるチーム編成も可（最大 6 名）
- ・参加者は主催者が指定する SNS に登録し、各種案内にタイムリーに回答する
- ・コンセプト提案の提出は英語を基本とし母国語の併記は可

◇賞金・賞品

環境大臣賞： 10 万円＋賞状

経済産業大臣賞：10 万円＋賞状

国土交通大臣賞：10 万円＋賞状

特別賞：選考委員が選定 体験等＋賞状

◇全体日程

キックオフ記者発表会：	2 月 4 日
プレワークショップ（WS）（オンライン）：	4 月 20 日
コンセプト提案〆切：	5 月 17 日
選考会：	5 月 29 日
ワークショップ 1（WS1）（リアル＋オンライン）：	6 月 29 日
ワークショップ 2（WS2）（リアル＋オンライン）：	8 月 24 日
最終発表と表彰式（リアル＋オンライン）：	11 月 9 日

【協賛及びサポーター募集】

本ワークショップを 2025 年に継続して実施する予定で、協賛及びサポーターを募集しております。関心のある方は下記実行委員会事務局にご連絡頂きますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ】

モビリティで 2030 を創る実行委員会事務局

一般社団法人 電気自動車普及協会（APEV）内

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学 情報学環・福武ホール

TEL：050-3375-4937 E-MAIL：workshop@apev.jp

Website：https://www.apev.jp/workshop.pdf

以上